

更生タイヤのご案内

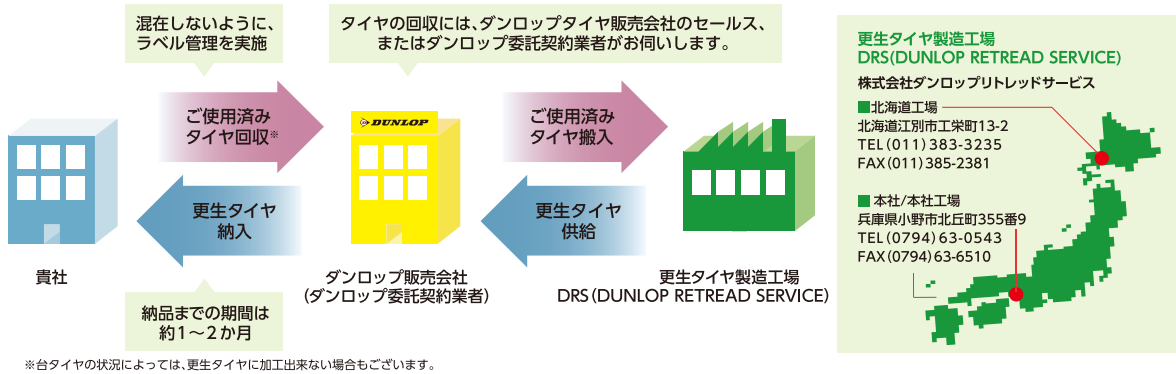
経費削減

環境貢献

「経費削減」と「資源の有効活用」をご検討されているお客様には更生タイヤをおすすめします。

ダンロップ タイヤ委託更生システム

お客様がご使用になられたタイヤを台タイヤとして更生を行う方式が「委託更生システム」です。新品から更生に至るまでの「タイヤのトータルライフの管理」ができるので、経済的にも安心してご使用いただけます。

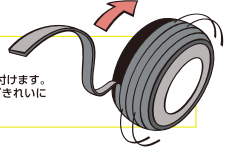


使用上の注意

更生タイヤは前輪に使用しないでください。後輪でも、特に使用条件の過酷なシングル遊輪(最後軸)でのご使用は避けてください。安全性、経済性を損なう場合があります。

ダンロップの更生タイヤは「リモールド方式」

「リモールド方式」による更生タイヤ加工
バフした部分に、定められた形状の再生ゴムを貼り付けます。トレッドゴムが幅から端までしっかり密着し、外観がきれいに仕上がります。



委託更生システムのメリット

更生タイヤを利用することで、資源の有効活用と、環境への貢献・経費の削減へと繋がります。また、更生タイヤ製造工場にて徹底した品質管理が行われるため、更生後のタイヤでも安心してお使いいただけます。

1

SAFETY
安心

お客様の使った台タイヤだから安心です。

台タイヤとなるタイヤの使用歴が不明だと、万一の心配が拭きませんが、お客様自身がご使用になられたタイヤなら、安心です。

2

COST MERIT
コストメリット

タイヤ費の節約をはじめ、経済的なメリットを得ることができます。

コストダウンで経済性に貢献

更生タイヤを使うことでタイヤ費の削減に貢献します。使用する資源量と価格はかならずしも比例するものではありません。

3

ECO
省資源

環境問題に配慮し、資源の再利用を行うことで、ECOに貢献できます。

100%の節約

68%の節約

32%

新品タイヤの場合

更生タイヤの場合

※新ゴム消費量を削減

50%以下の発生量

CO₂

省資源で環境に貢献

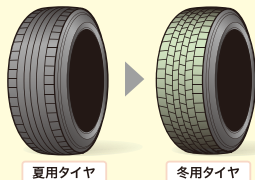
更生タイヤ製造時
更生タイヤ製造時のCO₂発生量は、新品タイヤ製造時の半以下です。

出典: 更生タイヤ全国協議会 (JRA)

更生タイヤ使用例

パターン変更

新品夏タイヤを使用した後、更生スタッドレスタイヤとして使用することも可能です。
※タイヤの設計上一部パターンを変更できない場合もございます。



装着位置変更

新品タイヤを前輪で使用した後、更生タイヤとして後輪で使用できます。

